

東京多摩靈園通信

こころの園



— 緑と耀き — 町田の丘の公園墓地 —

vol.15
2015年

都心から40分。 便利な交通アクセス

電車をご利用の方は

小田急線「鶴川」駅

京王相模原線「若葉台」駅が便利です。

- 「鶴川」駅から神奈中バス停1番
(若葉台駅行:真光寺バス停下車徒歩8分)
- 「若葉台」駅から神奈中バス
(鶴川駅行:真光寺バス停下車徒歩8分)

無料送迎バス運行(真光寺バス停より2分)

真光寺バス停から靈園まで、無料送迎バスを運行しております。お気軽にご利用ください。

運行日

- 土・日・祭日
- 7・8月のお盆(13日~16日)
- 3・9月のお彼岸(入り~明け)

年末年始は運休



平成二十七年 年回表

一般的に、追善のご法事は祥月命日かそれ以前の日取りで行うようになります。神式(年祭)ですと、故人の誕生日か命日に行います。それぞれ節目となる年回は次の表でご確認ください。

ご法事(仏教)

一周忌	平成二十六年没
三回忌	平成二十五年没
七回忌	平成二十一年没
十三回忌	平成十五年没
十七回忌	平成十一年没
二十三回忌	平成五年没
三十七回忌	平成元年没 (昭和六十四年)
三十三回忌	昭和五十八年没
三十七回忌	昭和五十四年没
五十回忌	昭和四十一年没

年祭(神道)

一年祭	平成二十六年没
三年祭	平成二十四年没
五年祭	平成二十二年没
十年祭	平成十七年没
二十年祭	平成七年没
三十年祭	昭和六十年没
五十年祭	昭和四十年没
百年祭	大正四年没

《個人情報に関するお知らせ》

当靈園が保有する個人情報に關し、個人情報保護法の施行に伴い、ご案内申し上げます。当靈園では、墓地をご購入されたお客様の個人情報は、墓地の運営・管理並びに毎年当靈園の会報等を送付させていただく目的のみ利用させていただきます。上記業務の委託を行うため管理会社並びに配達会社に業務委託いたしますが、その他の第三者に無断で提供することはいたしません。つきましては、上記内容に同意をされない時や送付を希望されないお客様は、下記管理事務所までお申し出ください。

東京多摩靈園
宗教法人 末広行淨教会

〒195-0051 東京都町田市真光寺町203番地1(開門9:00~閉門17:00)

水曜定休日(お盆・お彼岸・年末年始は除く) お参りはできます。

お問い合わせ・お申し込みは — 東京多摩靈園 管理事務所までお申し出ください。

042-736-3111
<http://tokyo-tama.com>

靈園だより

ごあいさつ

東京多摩霊園をお使いの皆さまには平素より格別なご理解と

ご協力を賜り心から厚く感謝申し上げます。

皆さまの大切なご先祖靈が安らかに眠るこの町田の丘は、春には桜が咲き競い、夏には光溢れる緑と涼しい風が、秋には木々の葉が色づき、冬は静穏に包まれた申し分ない聖地環境を呈しております。

私共、管理事務所一同はこの環境を維持し、皆さまを快くお迎えできますよう業務に精励いたして参ります。

皆さまのご健勝とご幸運を心よりお祈り申し上げます。



ゆとりの車道:道幅6mの車道は、直接お車を墓所近くに付けられるよう配慮されています。



水場・手桶:お参りしやすいよう、墓所近く、園内各所に水汲み場を設けてあります。



生花販売:管理棟にてお花とお線香を販売しております。お彼岸・お盆には園内でも販売しております。



園内お手洗い:平成25年8月トイレが新たにもう1カ所できました。



園内通路:入り口から園内に300m続く並木道。四季折々の花木が風情を楽しませてくれます。

23,000本の樹木が、訪れた方々をお迎えします。



あずまや・日本庭園:ご休憩をご利用ください。



墓地:南傾斜の丘陵地をそのまま活かしたバリアフリー設計です。



管理棟:お待ち合わせなどご利用できる休憩ロビー、法要室や会食室もある複合施設です。



お客様の安心のために

東京多摩霊園では、お客様の安心のために健全な経営に努め、財産目録や財務に関する帳簿などを常に閲覧頂けるよう備付しております。今後とも今までと同様にお客様の信頼をいただける健全な経営に努めてまいります。

墓ばなし

車だん吉（タレント）



カミさんは同じ年である。一九四三年生まれの七〇歳。自分達は毛頭そんな気はないが、世間的には、誰が見ても立派な、じいさん、ばあさんである。

もう、三十年も前になるが、放送作家のKさんが、「周りで同年代の人間が死んだりすると、自分でも「死」というものを身近に感じるようになつていたことがある。

年賀欠礼の喪中のはがきが、学生時代の同級生の奥さん名前で届いたりすると、自分もある時のKさんの心境が解るような歳になつてしまつたんだなあと思つたりもする。

新聞のチラシの中には、時々、と云つても、週末のことが多いが、墓地の勧誘や、靈園の見学会といったものが入つて来る。

そんなことで、近頃は、その類いのチラシを見ながら、カミをカミさんと偲び、仏に孫の成長を語る。

仏壇が来てからこつち、祀られている諸靈を以前より身近に感じるようになつたのも確かである。

お盆に佐野から住職に来てもらつたこともあり、いつの間にか、墓守りの維持費などはこちに廻つてくるようになつた。父母の回忌の法要の寺への連絡もこちらである。兄弟は上に兄二人、下に妹が二人であるが、千葉・東京・埼玉とそれとに離れてるので、余程の事がない限り会うこともないし、滅多に電話をすることないので、法事などの知らせは、こちらから連絡をしなければ、そのまである。

「あ、そう。親父の来年なの？じゃ、やるかい、いつにするの？」

そう言う自分も、毎度カミ



ひとくちメモ

寿陵

生前にお墓を購入することを、「寿陵」と言い、古くからおめでたいこととされています。これは、日本のお墓のルーツが「仏塔」だったことに由来しています。お墓の準備は仏塔を建てる事でもあり、「生前に仏事を修める」という縁起の良い意味があります。

現在では、善き旅立ちを願う仏塔というより、思い出の碑としての意味の方が強く、思いにかなったお墓にしたいというお気持ちから寿陵を考える方が多くなりました。いずれにせよ、お墓は一生以上の財産です。受け継いでゆく方々にとっても、心やすらぐものを見たいものです。

さんに言われてから、気が付くという程度だから、偉そうに言えた義理ではない。何とも罰当たりな子供等である。そんなことで、法事での墓参りは兄弟連中が、久しぶりに会い、元気を確かめ合い、近況を報告する場にもなっている。

映画監督の小津安二郎の墓が北鎌倉にある。四角な墓碑に、ただ二文字「無」と刻まれただけのシンプルなものである。当時としては、かなり斬新なものであったであろうが、五十年後の今日では、その洋風なデザインもあちこちで見られるようになつた。

過日、テレビで「今どきの墓事情」なるものを見た。先の小津調も、「偲」「憩」「ありがとう」「FOREVER」など刻まれる文字も様々。他には墓石に、バラや百合、ひまわり、桜などの色彩豊かに花を刻んだもの、光り墓と呼ばれるカラーガラスで創られたもの、中には墓の上にスポーツカーを乗せたものや、カウボーリハットを

被せ、左右の花立てはウエスタンブーツと云つたものまで様々。

今は、故人の趣味・趣向に添つたものとか、自分の墓は自分で創るといった、今までの概念にとらわれない墓が多いと云う。

さて我が家である。カミさんは、子供や孫に負担を掛けたくないと言つて、樹木葬は募集枠の何倍もの応募と云うし、永代供養墓の団地スタイルか、はたまた夫婦二人墓か。この問題の解決までは、もうしばらく時間が掛りそうである。

さんとあれこれと先々のことについて、話したりすることがある。「そろそろ考えなきゃアねえ」と云うことにはなるが、だからと云つて、具体的な話になるとここまでには行かない。

父が逝き、母が逝つてから、もう随分になる。墓は父の実家があつた栃木県の佐野にある。両親亡きあと、家は長男が継いだが、ふたりの位牌は現在我が家にある。

こんなときさつがあった。

何でもそうだが、過ぎるということは、あまり良い結果にはつながらない。長男に関して云えば、ギャンブルである。高じた挙げ句が、嫁さんから愛想を尽かされ、位牌の祀られた仏壇だけで、アパートの独り暮らし。毎日が、自分のことで精一杯。仏さまのお世話まで手が廻らない。しばらくして、次兄に泣きついた。「毎日、仏さ

くも、階段からころげ落ち、足の指を骨折してしまった。「これは、ウチの人が、ダンボール箱なんかに位牌を入れて運んで来たから、仏さまの罰がないだんだ。これ以上の災厄にあてられてはたまつたもんではない。ねえ、コレさあ、弟さんの所でお願い出来ないから?」となつて、我が家に來たという訳である。

毎日、朝に夕に、仏壇に手を合わせ、季節の花を供え、盆には、迎え火を焚き、昔ながらのもてなしをして、提灯を灯して門口に送る。春秋の彼岸をして時には好物を供え、故人

ご法事について

礼拝堂・会食室をご利用の際はご予約をお願いいたします。

皆さまにお使いいただける礼拝堂・会食室をご用意しています。ご利用の際は、早めにご予約をお願いいたします。お食事のご注文は一週間くらい前までに。人数等の多少の変更是前日の午前中までお受けいたします。



礼拝堂使用料（使用時間45分）

1ルーム(約25名)	10,000円
追加1ルーム	5,000円

※別途消費税



会食室使用料（使用時間1時間30分）

1ルーム(約10名)	5,000円
2ルーム(約20名)	10,000円
3ルーム(約30名)	15,000円

※別途消費税

各宗派のご法事をお世話いたします。

当靈園は宗旨・宗派に関わりなくご利用いただける靈園です。皆さまのお付き合いされているお寺様など、どなたでもお出入りしていただけますが、お近くにお心当たりの寺社のない方々には、当靈園でご法事のための各宗派寺社の僧侶を紹介いたします。管理事務所までお問い合わせください。

各種手続きのお願い

住所変更されたとき、墓所を承継されたときなどは、所定の手続きが必要になります。早めに管理事務所にご連絡いただけるようお願いいたします。

ご用意いただくもの

埋葬の場合 (お骨を埋葬されるときは、埋葬手続きを行ってください)	火・埋葬許可証(市町村役場発行) 埋蔵届(管理事務所指定用紙)
ご住所・氏名が変更になつた場合 (表示・本籍地も含む)	使用承諾証書 住民票一通
墓所を承継された場合 (使用承諾証書の書き換えをしてください)	使用承諾証書 承継者の戸籍謄本及び住民票各一通 認め印

使用承諾証書を紛失されたときは再交付の手続きをしてください。

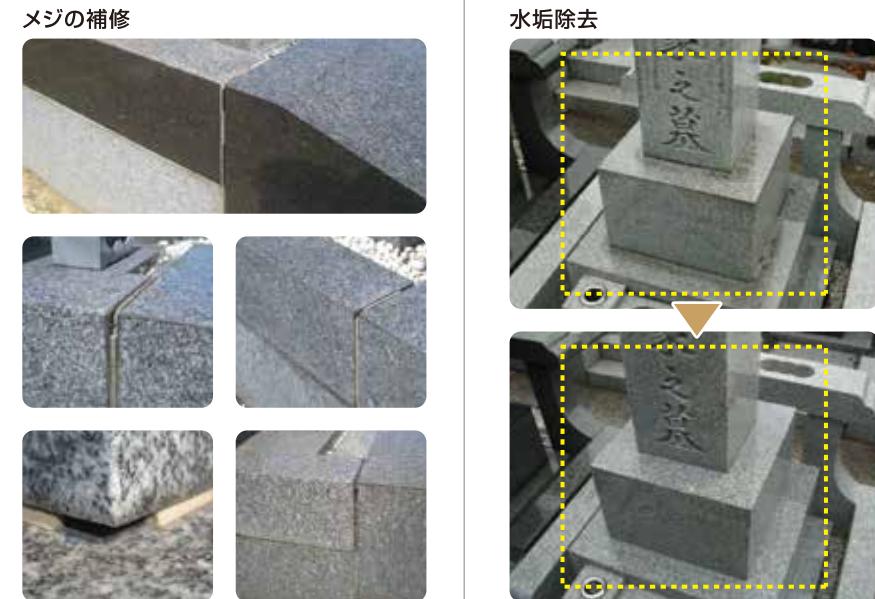
各種代行業務・お墓のメンテナンス

水垢除去作業

建墓して数年が経ちますと手作業では取れない水垢汚れが目立ちます。石を傷めない専用のマシーンを使って除去作業をいたします。

メジの補修作業

建墓して数年が経ちますと石碑・外柵の接合部分のメジ(セメント)が劣化してしまいます。コーティングを使用して作業いたします。

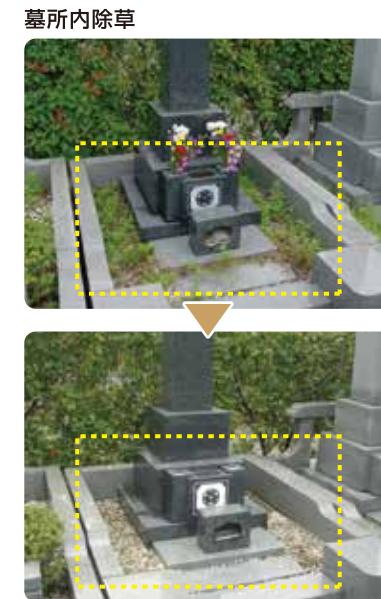


墓石彫刻文字の色入れ

建墓して数年が経ちますと彫刻の文字の色落ちが目立ってきます。色入れを行い刻まれている文字をはっきりと映し出します。

年間墓所内除草契約

皆様に代わり除草作業を手作業で年5回行います。
墓所内の完全無草をご希望の方はセメントにて無草化工事もお受けいたします。



献花代行・供物代行

ご来園が難しい方などに代わって毎日などのご指定いただいた日にちに季節のお花とお線香をお供えいたします。
ご希望の方には後ほどお写真をご送付させていただきます。
また、ご法事のお花・お供物を代行でご用意いたしますので、お申し付けください。



詳しい内容・費用につきましては、管理事務所へご相談ください。

※お供物は神道式のみお受けしております。その他はご相談ください。



催し物情報

Information

東京多摩霊園では、ご来園の皆さんに楽しんでいただくために催し物を開催しております。
さまざまなものをプレゼントしておりますので、お気軽にご来園ください。
詳細は下記ホームページをご覧いただか、管理事務所までお問い合わせください。



おしるこ



豚汁・いなり寿司



和菓子



焼き鳥



ラムネ・アイスクリーム



ヨーヨー釣り・かき氷

※平成26年度実施した催し物です。この他にも季節に合わせさまざまな催し物を随時行っております。

当霊園のホームページでは、イベント情報や最新の霊園情報を載せております。
また過去に発行した「こころの園」も公開しておりますので、ぜひご覧ください。

<http://tokyo-tama.com>



焼きそば



ラーメン



焼き芋

- カートは必ず運転免許証をお持ちの方が運転してください。
- 園内及び駐車場内に於ける事故、盗難等のトラブルは一切責任を負いません。
- 車を管理棟周辺に停める場合は、進行方向に関係なく建物側に停めてください。
- 墓所までの歩道は、桜の根が張りインテロッキングを持ち上げているため、歩きにくくなっていますのでご注意ください。
- 塔婆は建立後3年経過しましたら、自動的に下げてお焚上げいたします。そのままにされる場合は管理事務所までご一報ください。
- ペットのふんは必ず処理いただくようお願いいたします。

園内でのご注意